



# 令和6年度 中野中学校 学校だより

〒252-0157 相模原市緑区中野960  
TEL 042-784-1240

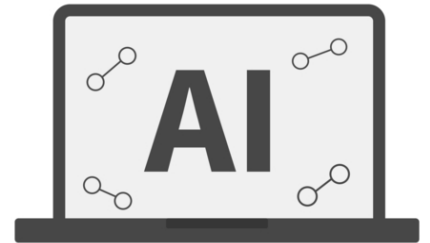
令和7年2月13日(木)

## 第8号

## 協働的な学びと生成AIの活用について

教務主任 梅野 哲

本校では、生徒が主体的に学び合う「協働的な学び」を重視し、その中で生成AIの活用を進めています。生成AIを対話の相手と捉え、問題解決や視野を広げるための仲間として、様々な活用をしています。授業では、生徒の思考力や表現力をより深めるために活用しています。



### 【生成AIを活用する意義と活用の心得】

生成AIは、文章の要約やアイデアの整理、フィードバックの提供など、多様な学習支援が可能です。例えば、グループ活動において、生徒が議論した内容をAIがまとめることで、全体の考えを整理しやすくなります。また、AIによる文章の添削を受けることで、より洗練された表現に触れることもできます。ただし、本校では、次の点を踏まえた上で生成AIを活用することを重視しています。

- ①自分の意見や考えを持った上で活用すること。
- ②ハルシネーション(誤情報)の可能性があるため、複数の情報を比較し、批判的に考えること。
- ③教科のねらい(目的)を明確にした上で、授業に組み込むこと。  
また、生徒自身がAIの出力を評価し、自分の考えを深められるように、教師の適切な支援が必要であると考えています。



### 【実際の授業での活用例】

- ①生成AIとディベートやディスカッションを行い、自分の考えを構築したり、問題解決方法を見つける一助としています。
- ②自分の考えやグループの考えを出した後に、AIを活用して要点を整理し、プレゼン資料作成の一助としています。
- ③自分が書いた文章をAIが校正と推敲をします。改善点が示された中で、論理的でわかりやすい文章を書く視点を養います。
- ④AIを活用して異なる視点からの意見を生成し、多面的・多角的な視野を広げる一助としています。



## 【生成AIの活用における注意点】

### ①情報の正確性を確認する

AIが出力する内容には誤りが含まれることがあるため、生徒自身が調べ、根拠をもって判断する力を育てます。

### ②考える力を損なわないようにする

AIに頼りすぎることなく、生徒自身が主体的に考えることを大切にします。

## 【保護者の皆様へのお願い】

生成AIは、これからの社会でますます重要なツールとなります。本校では、生徒がAIを適切に活用し、自ら考え、学び続ける力を育むことを目指しています。ご家庭でも、生成AIについてお子様と話し合い、一緒に活用の在り方を考えていただければと思います。また、何かご不明な点がありましたら、お気軽に学校までお問い合わせください。

今後も、生徒の学びを深める取り組みを続けてまいります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## <中野中学校公開授業研究会>

1/24日(金)、リーディングDXスクール事業、また生成AIパイロット校として本校の授業を公開しました。全国各地より、沢山の来校者がありました。



ホームページにも一部写真が掲載されています。ご覧ください。